

Japan  
Handball  
Association



社会人  
 学生  
 高専  
 高体連  
 中体連  
 小学生

全国大会  
 ブロック大会  
 都道府県大会

男子  
 女子

試合番号 **コミセン-男45**

年月日 **2022 年 8 月 3 日 (水)**  
 大会名 令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 高松高体連杯 第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

公 式 記 録 用 紙

A		県立香川中央高等学校										大阪体育大学浪商高等学校				B	
都道府県		愛媛県		市町村		松山市		会場		松山市総合コミュニティセンター メインアリーナ				回戦		準決勝	
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mシュート	A	B			
	15	11		25	27												
7m得点/総数		A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数					
		2/2		1	2 後	3	1	2	3	2/2							
				1730			1822										

No.	香川中央	G	W	2'	D	DR	No.	大体大浪商	G	W	2'	D	DR
1	武田 琉星						1	大砂 佑真					
2 c	藤川 淳	7					3	小門 聖昌	1				
3	高尾 勇羽	4		1			4	門田 晃季	1				
4	小笠原 吉春						5	和田 拓馬	5				
5	濱崎 琉希	4					6	井上 凜太郎	2				
6	山本 創太						7	市原 駿太	3				
7	柳生 青空	5		1			8 c	竹下 颯斗	5				
8	福島 心斗						11	勝村 海生					
9	松原 瑞樹						15	西村 直将					
10	中嶋 優翔						16	田代 稔					
11	奥村 晃大	2					17	尾上 悠利	8				
12	久保 健太						19	橋 光太郎	2		1		
13	安堵 統真	3					20	野中 洸希					
14	川田 真吾						21	鈴木 昊紀					
監督A	田中 潤						監督A	徳永 昌亮					
役員B	山根 遼斗						役員B	山本 智章					
役員C	大塚 脩生						役員C	井手 琴音					

A **田中 潤** チーム役員A署名 **徳永 昌亮** B

特記事項

レフェリー	河合 威廷	臼井 健	<b>河合威廷</b>	<b>臼井健</b>
TD	大崎 祥弘	壺内 博章	<b>大崎祥弘</b>	<b>壺内博章</b>
MO	永春 文義		<b>永春文義</b>	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



年月日	2022年8月3日(水)	会場名	松山市総合コミュニティセンターメイアリーナ
大会名	令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 高松宮記念杯 第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会		

A	県立香川中央高等学校	25	VS	27	大阪体育大学浪商高等学校	B	男子	準決勝
---	------------	----	----	----	--------------	---	----	-----

スロ-オフ  
大体大浪商

15	-	11
10	-	16
-	-	-
-	-	-
7mTC	-	-
-	-	-

No.	香川中央	G	W	2'	D	DR
1	武田 琉星					
2 c	藤川 淳	7				
3	高尾 勇羽	4	1			
4	小笠原 吉春					
5	濱崎 琉希	4				
6	山本 創太					
7	柳生 青空	5	1			
8	福島 心斗					
9	松原 瑞樹					
10	中嶋 優翔					
11	奥村 晃大	2				
12	久保 健太					
13	安堵 統真	3				
14	川田 真吾					
監督A	田中 潤					
役員B	山根 遼斗					
役員C	大塚 脩生					

No.	大体大浪商	G	W	2'	D	DR
1	大砂 佑真					
3	小門 聖昌	1				
4	門田 晃季	1				
5	和田 拓馬	5				
6	井上 凜太郎	2				
7	市原 駿太	3				
8 c	竹下 颯斗	5				
11	勝村 海生					
15	西村 直将					
16	田代 稔					
17	尾上 悠利	8				
19	橋 光太郎	2	1			
20	野中 洸希					
21	鈴木 昊紀					
監督A	徳永 昌亮					
役員B	山本 智章					
役員C	井手 琴音					

Ref	河合 威廷	臼井 健
TD	大崎 祥弘	壺内 博章
MO	永春 文義	

A				B				A				B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番		背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番	
前 半															
5	1	00	37								22	29	22	17	
		00	56	1	8						24	02	23	8	
		01	48	2	17			13	24	24	37				
3	2	02	35								25	12	24	7	
13	3	03	20								16	45	25	6	
13	4	04	05								28	26	26	○ 8	
		04	35	3	5			5	25	29	10				
3	5	05	02								29	37	27	5	
		05	56	4	7						了				
5	6	06	44												
		07	45	5	5										
2	7	09	01												
		09	35	6	7										
7	8	10	49												
2	9	12	55												
3 S		14	23												
		14	51	7	3										
7	10	16	38												
7	11	18	16												
		18	22		T										
		18	55	8	5										
3	12	19	22												
		20	42	9	8										
		21	49	10	17										
7	13	22	32												
3	14	25	38												
		26	22	11	4										
		26	45		S 19										
2	15	27	53												
後 半															
2 ○	16	00	37												
		01	52	12	5										
		03	33	13	6										
11	17	04	01												
		05	35	14	17										
7	18	07	14												
		07	45	15	17										
		09	45	16	○ 8										
2 ○	19	10	40												
2	20	12	03												
7 S		12	36												
		12	58	17	19										
2	21	14	17												
11	22	15	17												
		16	31	18	19										
		17	13	19	17										
		17	30		T										
		19	02	20	17										
5	23	21	20												
		21	51	21	17										

特記事項

令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会  
高松宮記念杯第73回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 試合結果・戦評報告書

競技日	2022年8月3日(水)		会場	松山市総合コミュニティセンターメインアリーナ	
種別	男子		回戦	準決勝	
チーム名			チーム名		
県立香川中央高等学校(香川)			大阪体育大学浪商高等学校(大阪)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
25	15	前半	11	27	
	10	後半	16		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

ここまで盤石の王者香川中央に、悲願の初優勝を目指す大体大浪商が挑む。開始直後香川中央は、浪商のシュートをGK①武田がセーブすると⑤濱崎が一気の速攻を決めた。しかしすぐさま浪商も⑧竹下⑰尾上のミドルで取り返す。浪商は恐れず積極的に前に出て「攻めるDF」を実践し、10分で6対7と互角の序盤となった。その後香川は両腕を操る⑦柳生を軸に③高尾⑤濱崎②藤川が、浪商は視野の広い司令塔⑧竹下を中心に⑤和田⑦市原③小門が得点を重ね、両者一步も引かぬ中、終盤⑦柳生の連続得点などで着実に加点した香川が15対11とリードして前半を終えた。

追いつきたい浪商と突き離したい香川。意地の張り合いは香川②藤川⑩奥村⑦柳生、浪商⑤和田⑥井上らが交互に得点し点差が動かない。動いたのは15分。浪商のGKが⑯田代に交代するとともに浪商のDFが前への圧力を増す。⑩橘の速攻を皮切りに3連取。さらに⑯田代のビッグセーブを挟んで⑰尾上のカットインなど3連取し、24分、ついに23対23に追いついた。香川も⑤濱崎⑬安堵のシュートで何とか流れを切ろうとするが、火が着いた浪商の勢いは止まらない。残り3分で25対24とついにリードを奪った。その後浪商が加点。香川中央も⑤濱崎が取り返すがここで万事休す。27対25で春の王者を破った大体大浪商が決勝の舞台へと駒を進めた。